

健康日本21(第二次)に関する健康意識・認知度調査

平成26年度

「健康日本21(第二次)の推進に関する研究」班

I. 調査の概要

1. 調査目的

日本の全国民を対象に健康日本21（第二次）に関連する健康意識・認知度調査を評価することで、①健康意識における重点課題を把握すること、②経年的な健康意識の推移を把握することを目的とする。これにより、今後の情報発信のあり方を検討する。本年調査は昨年調査に続いて2回目の調査である。

2. 調査項目

①性別

②年齢

③職業

④最終学歴

⑤以下の8つの用語の認知度：

(1)健康日本21、(2)健康寿命、(3)メタボリックシンドローム、(4)慢性閉塞性肺疾患(COPD)、(5)ロコモティブシンドローム、(6)アクティブガイド、(7)WHOのたばこ規制枠組み条約、(8)スマートライフプロジェクト

⑥最近1年間の健診受診歴

⑦喫煙状況

⑧健康のために望ましいと思う野菜摂取量

⑨生活習慣病リスクを高める1日の飲酒量

3. 調査方法

委託業者による電話調査

4. 調査対象

(1)母集団：全国の20歳以上の男女個人

(2)標本数：20代～70歳代の10歳年齢階級別（6階級別）に男女それぞれ150名ずつ（男女計300名）の計1,800名から回答を得る。対象は一般家庭として、事業所にかかった場合は調査を実施しない。

(3)抽出方法：乱数番号法（Random Digit Dialing法）による無作為抽出法

5. 調査時期

平成26年10月18日から11月3日までの土曜・日曜・祝日

6. 調査実施委託機関

一般社団法人 新情報センター

Ⅱ. 調査結果の概要

1. 対象者全体の居住地・職種・医療健康事業従事者・最終学歴の内訳

	合計	
	n	(%)
合計	1800	100.0%
居住地		
北海道	79	4.4%
東北	131	7.3%
関東	601	33.4%
北陸・甲信越	119	6.6%
東海	210	11.7%
近畿	292	16.2%
中国	106	5.9%
四国	57	3.2%
九州・沖縄	205	11.4%
職種		
農林水産業	35	1.9%
自営業	196	10.9%
勤め人	831	46.2%
主婦	380	21.1%
無職	358	19.9%
自営業や勤め人のうちの医療・健康事業従事者		
はい	113	11.0%
いいえ	914	89.0%
最終学歴		
中卒以下	142	7.9%
高卒（旧中を含む）	697	38.7%
短大・専門学校（高専を含む）	375	20.8%
大学・大学院	558	31.0%
わからない・答えたくない	28	1.6%

（注）

本調査における地域ブロック区分は以下の通りである。

北海道：北海道

東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北陸・甲信越：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県

東海：静岡県、愛知県、三重県

近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

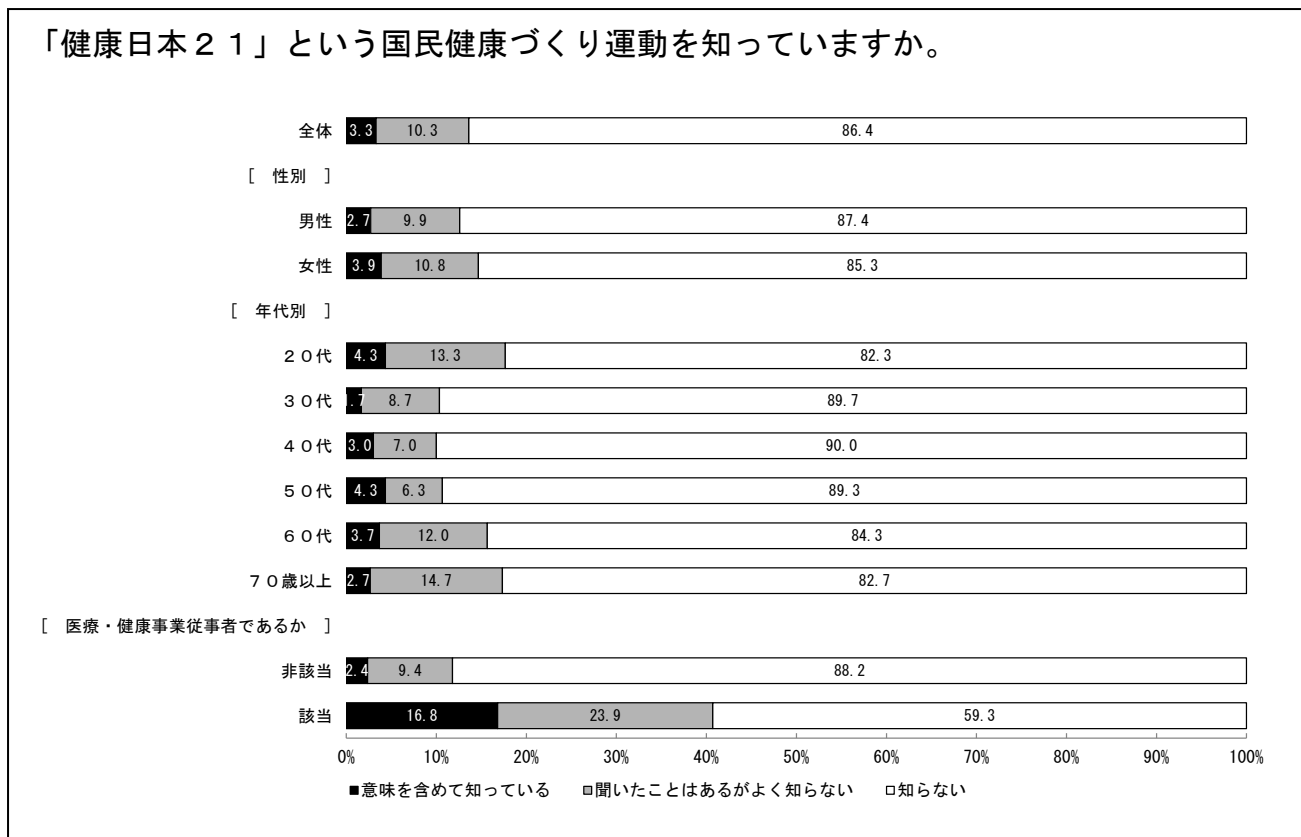
中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

2. 用語の認知度

(1) 「健康日本21」の認知度



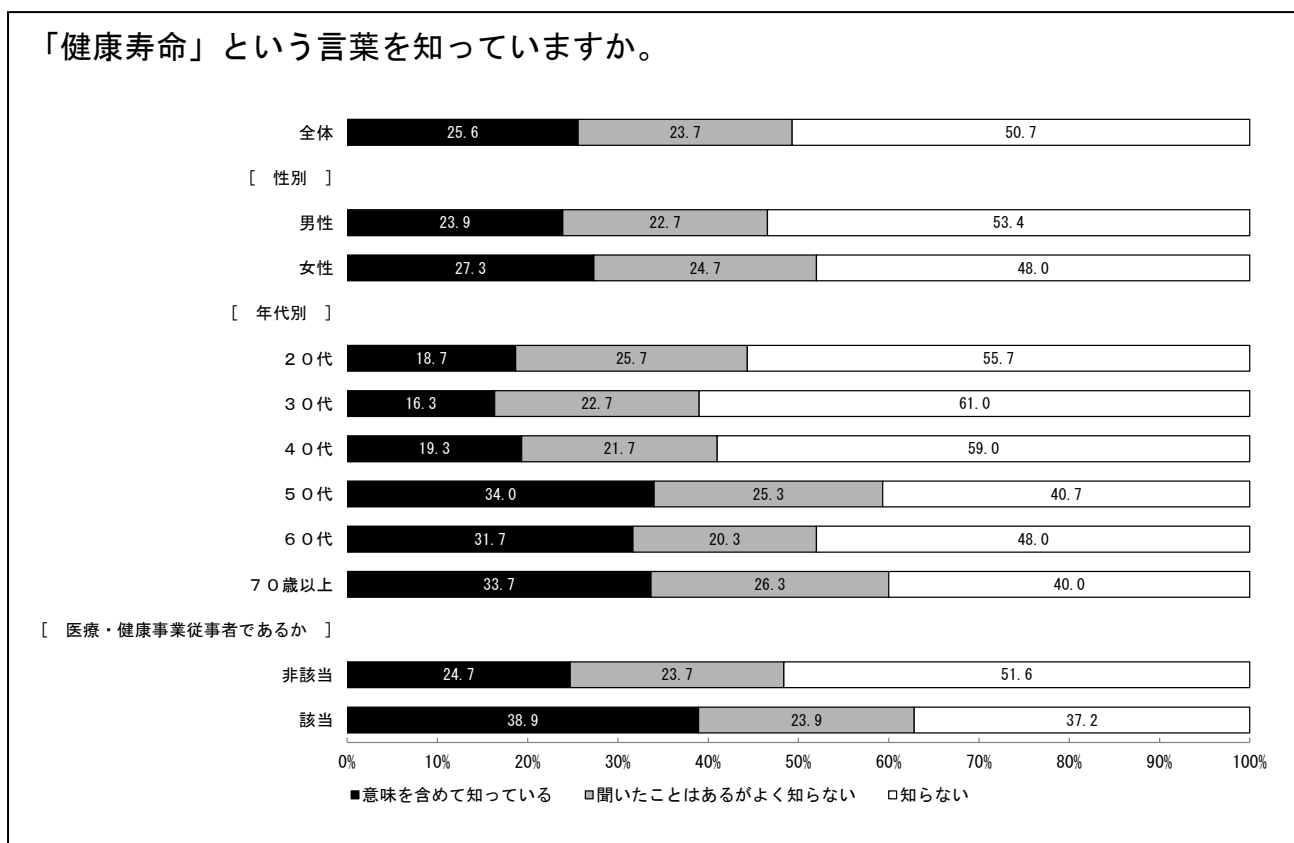
対象者全体では、「健康日本21という国民健康づくり運動を知っていますか」という問いに対して、「意味を含めて知っている」または「聞いたことはあるがよく知らない」と回答した者の割合は合わせて13.6%であった。

性別では、女性の方が男性と比べて認知度が高かった。

年代別では、「意味を含めて知っている」および「聞いたことはあるがよく知らない」と回答した者を合わせた割合が高かったのは、20代と70歳以上であり、それぞれ17.6%と17.4%であった。

また、医療・健康事業従事者のうち、「意味を含めて知っている」者の割合は16.8%であった。

(2) 「健康寿命」の認知度



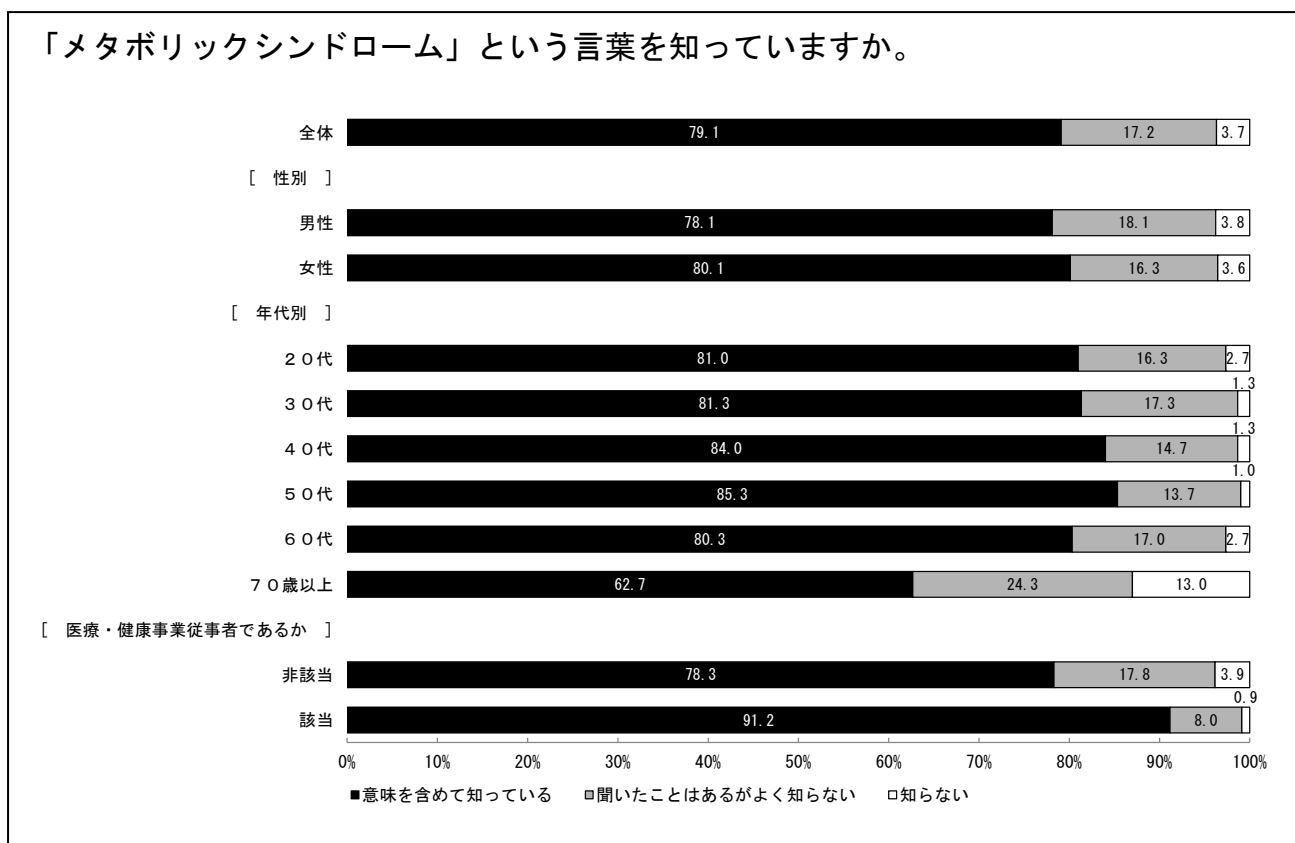
対象者全体では、「健康寿命という言葉を知っていますか」という質問に対して、「意味を含めて知っている」と回答した者の割合は25.6%であった。

性別では、女性の方が男性と比べて認知度が高かった。

年代別では、「意味を含めて知っている」者の割合は、50代、60代、70歳以上において30%代であった。

また、医療・健康事業従事者のうち、「意味を含めて知っている」者の割合は38.9%であったが、非従事者の間でも「意味を含めて知っている」者の割合は24.7%であった。

(3) 「メタボリックシンドローム」の認知度



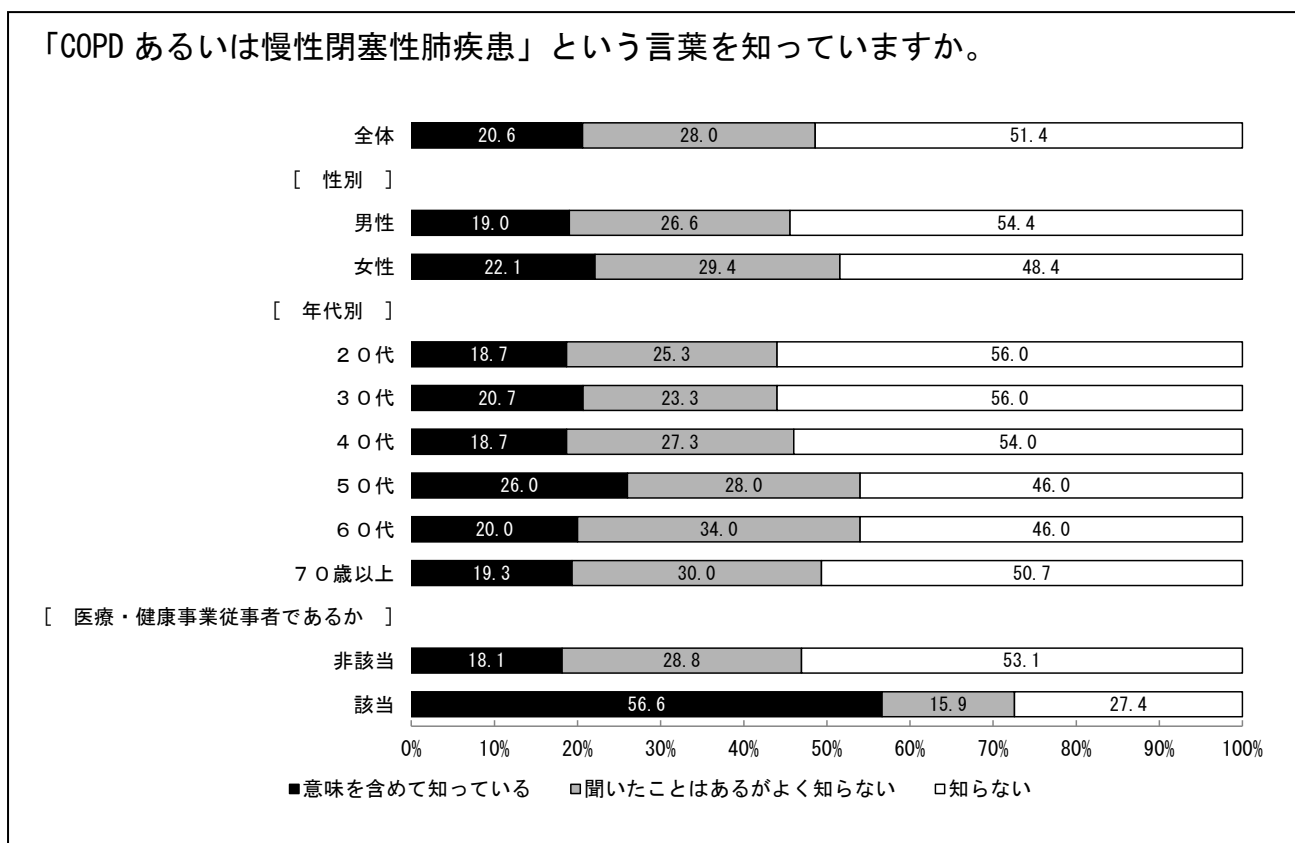
対象者全体では、「メタボリックシンドローム」について「意味を含めて知っている」者の割合は79.1%であった

性別では、認知度に明らかな男女差はなかった。

また、どの年代においても「メタボリックシンドローム」の認知度は高かった。

医療・健康事業従事者のうち、「意味を含めて知っている」者の割合は91.2%と高かった。

(4) COPD の認知度



対象者全体では、「COPD」について「意味を含めて知っている」者の割合は20.6%であった。

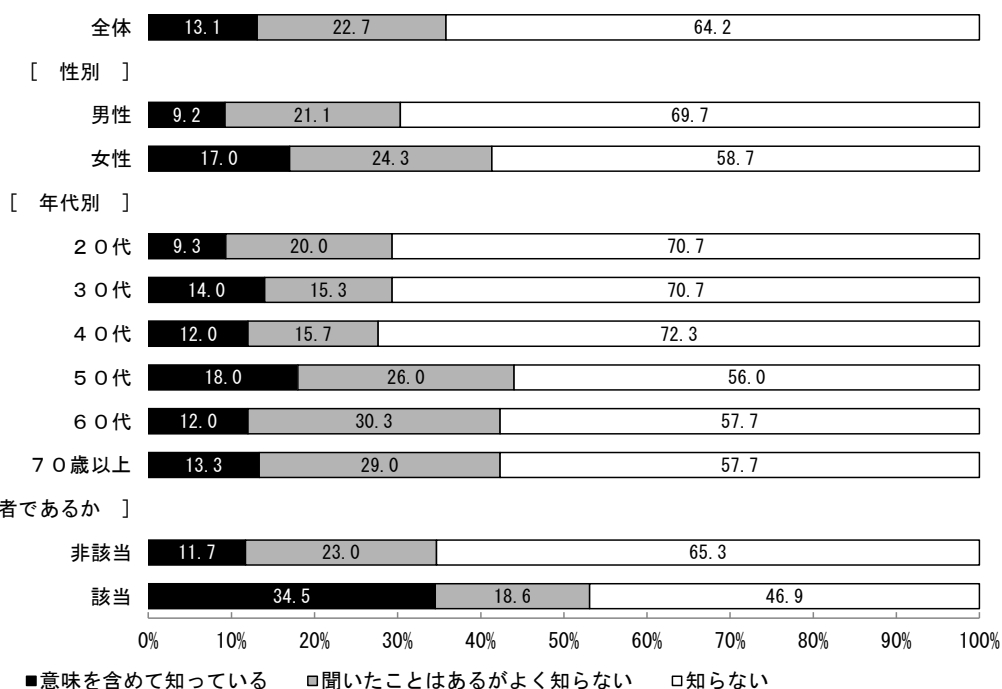
性別では、女性の方が男性と比べて認知度が高かった。

年代別では、「意味を含めて知っている」者の割合は、50代で26.0%と、全ての年代のなかで最も高かった。

医療・健康事業従事者のうち、「意味を含めて知っている」者の割合は56.6%であった。

(5) 「ロコモティブシンドローム」の認知度

「ロコモティブシンドローム」という言葉を知っていますか。



対象者全体では、「ロコモティブシンドローム」について「意味を含めて知っている」者の割合は13.1%であった。

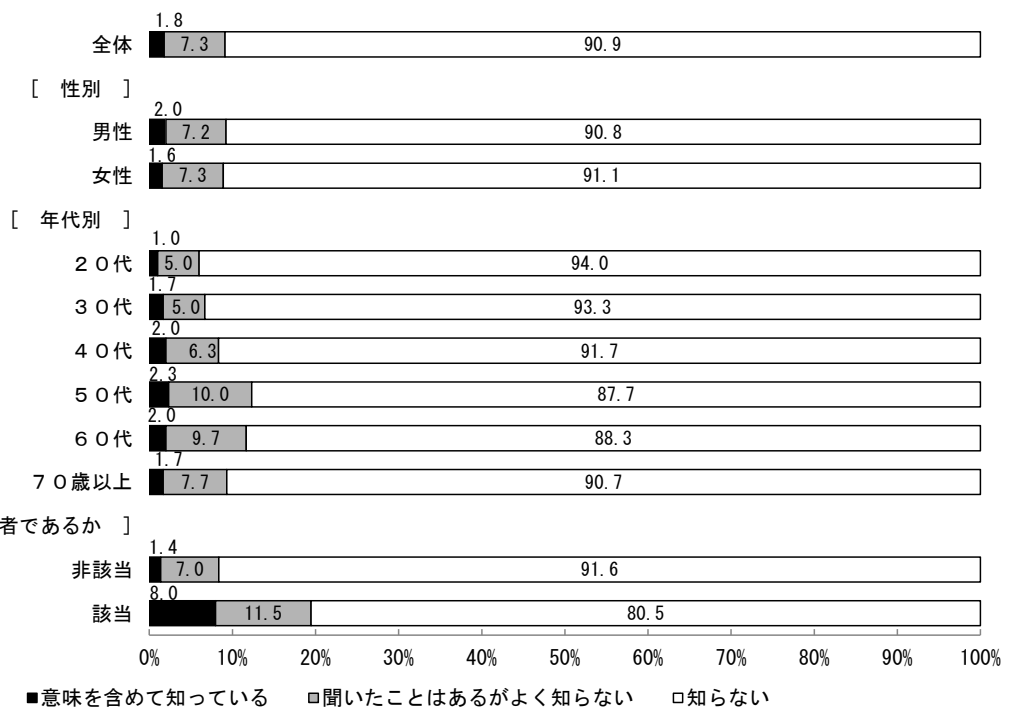
性別では、女性の方が男性と比べて認知度が高かった。

年代別では、概ねどの年代でも「意味を含めて知っている」者の割合は10%代であった。

医療・健康事業従事者のうち、「意味を含めて知っている」者の割合は34.5%であった。

(6) 「アクティブガイド」の認知度

「アクティブガイド」という言葉を知っていますか。



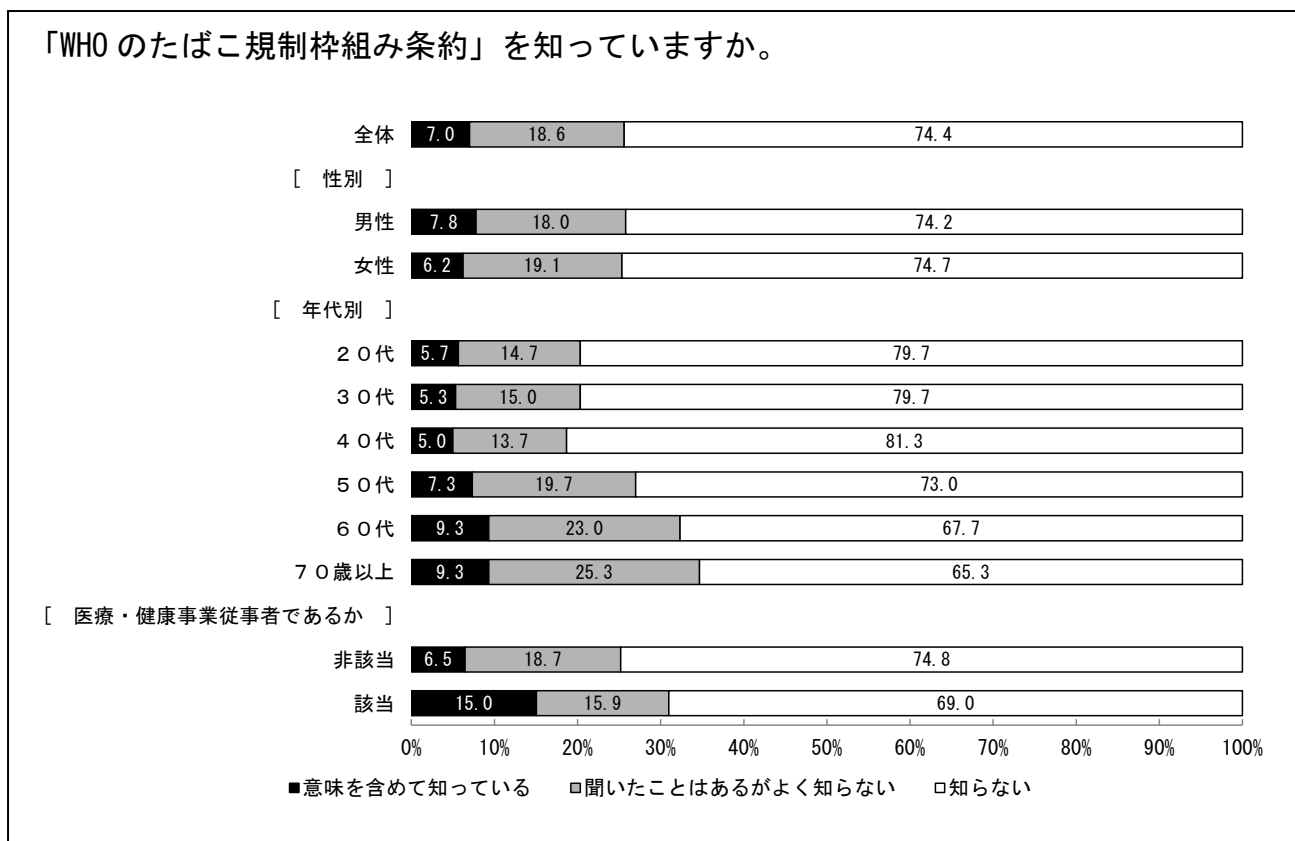
対象者全体では、「アクティブガイド」について「意味を含めて知っている」割合と「聞いたことはあるがよく知らない」割合を合わせると9.1%であった。

性別では、明らかな男女差はなかった。

また、概ねどの年代でも、「意味を含めて知っている」割合と「聞いたことはあるがよく知らない」割合を合わせても10%に満たなかった。

ただし、「意味を含めて知っている」者の割合は医療・健康事業従事者で8.0%と、非従事者と比べて認知度が高かった。

(7) 「WHO のたばこ規制枠組み条約」の認知度



対象者全体では、「WHO のたばこ規制枠組み条約」について「意味を含めて知っている」と「聞いたことはあるがよく知らない」を合わせた割合は 25.6%であった。

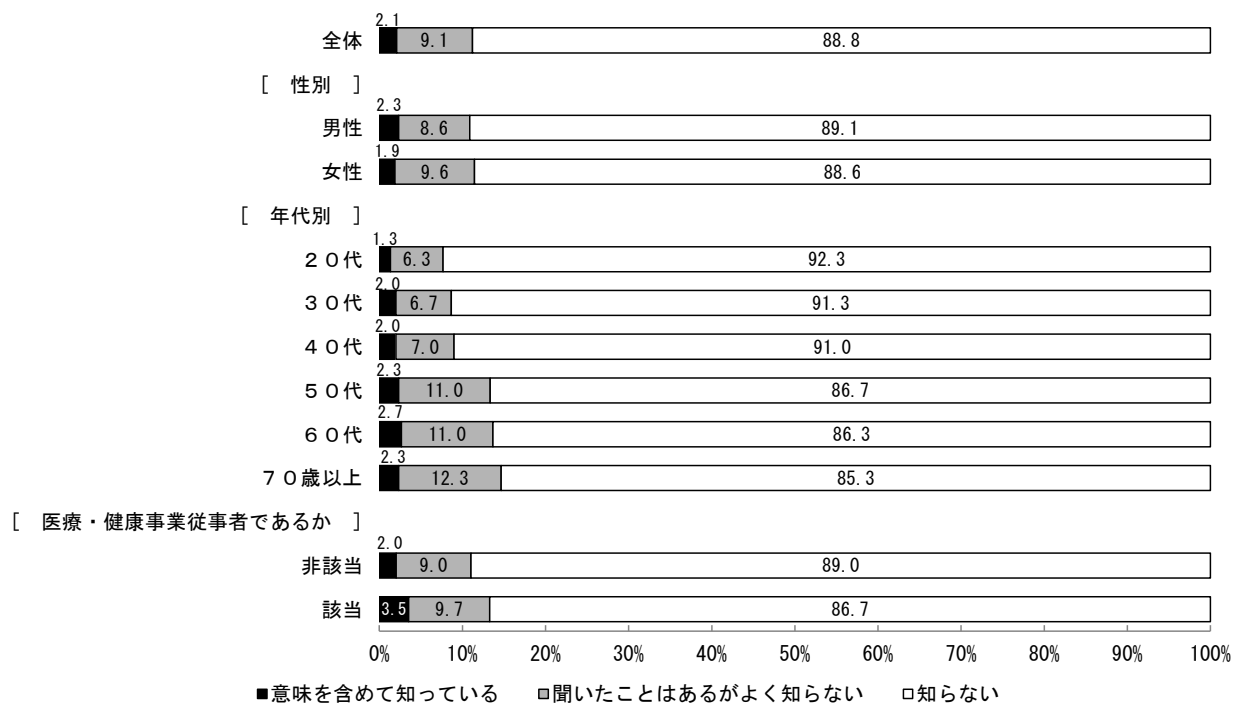
性別では、認知度に大きな差はなかった。

年代別では、全ての年代において「意味を含めて知っている」と「聞いたことはあるがよく知らない」を合わせた割合は 40%に満たなかった。

医療・健康事業従事者の認知度は 15.0%であり、非従事者と比べて高かった。

(8) 「スマートライフプロジェクト」の認知度

企業や団体が参加して推進している「スマートライフプロジェクト」という健康づくり運動を知っていますか。



対象者全体では、「スマートライフプロジェクト」について「意味を含めて知っている」と「聞いたことはあるがよく知らない」を合わせた割合は11.2%であった。

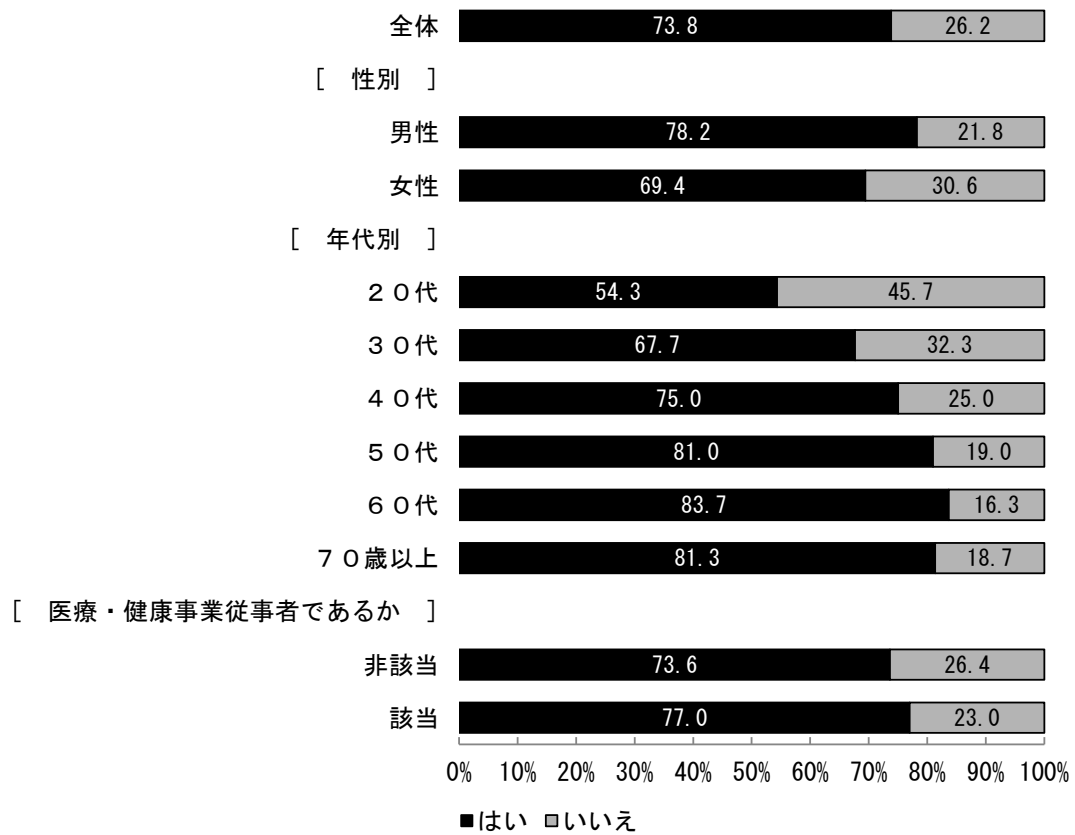
性別では、女性の方が男性と比べて認知度が高かった。

年代別では、全ての年代において「意味を含めて知っている」と「聞いたことはあるがよく知らない」を合わせた割合は10%前後であった。

医療・健康事業従事者の認知度は3.5%であり、非従事者と比べてわずかに高かった。

3. 最近1年間の健診受診歴

最近1年間で血圧・血糖・腹囲などに関する健診を受けたことがありますか。



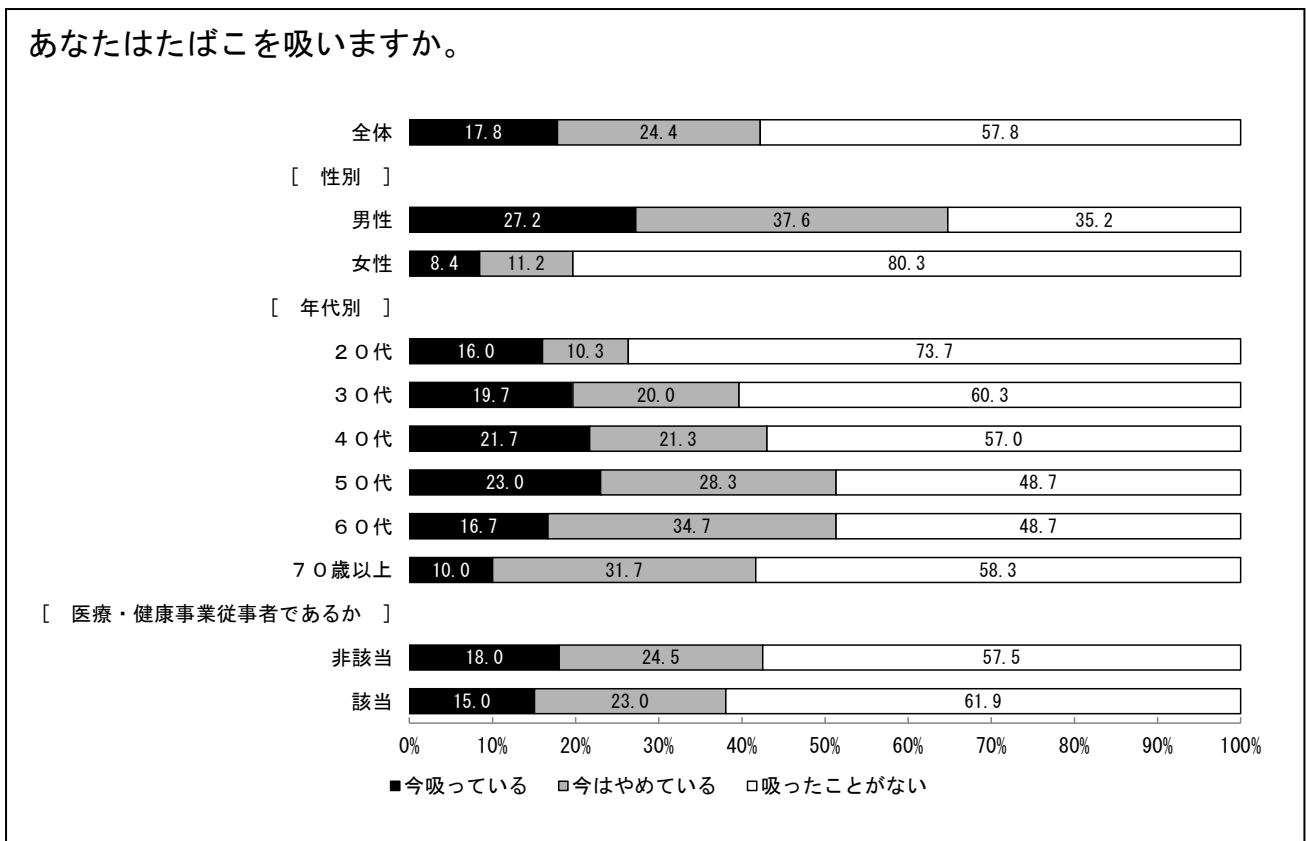
対象者全体では、健診の受診率は73.8%であった。

性別では、男性の方が女性より受診率が高かった。

年代別では、40代以上で受診率が70%を超えた。

医療・健康事業従事者と非従事者とでは、受診率に差はなかった。

4. 喫煙状況



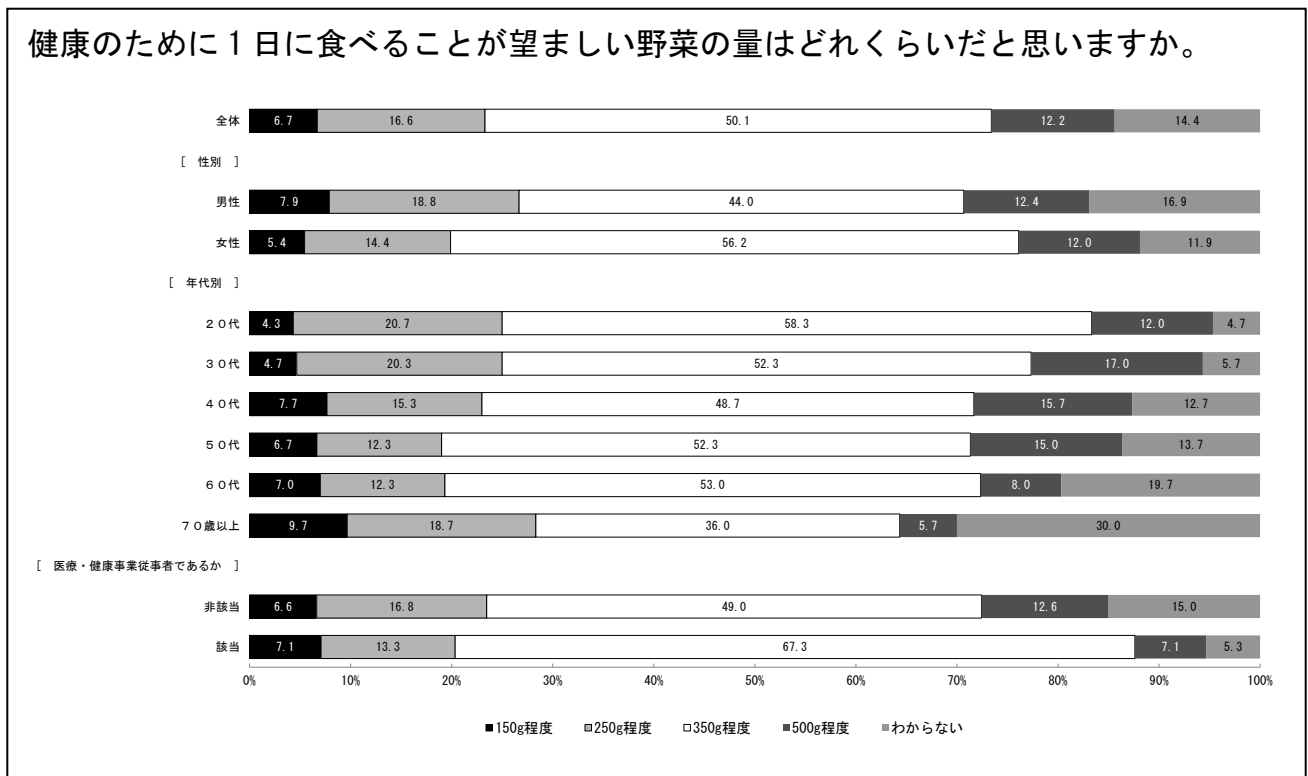
対象者全体では、現在喫煙率は17.8%であった。

性別では、現在喫煙率は男性27.2%、女性8.4%であった。

年代別では、70歳以上を除く全ての年代で現在喫煙率は20%前後であった。

また、医療・健康事業従事者の現在喫煙率は非従事者と比べてほとんど変わらなかった。

5 健康のために望ましいと思う野菜摂取量



対象者全体で、健康日本21で「1日の望ましい野菜の量」とされている350g程度と回答した割合は50.1%であった。

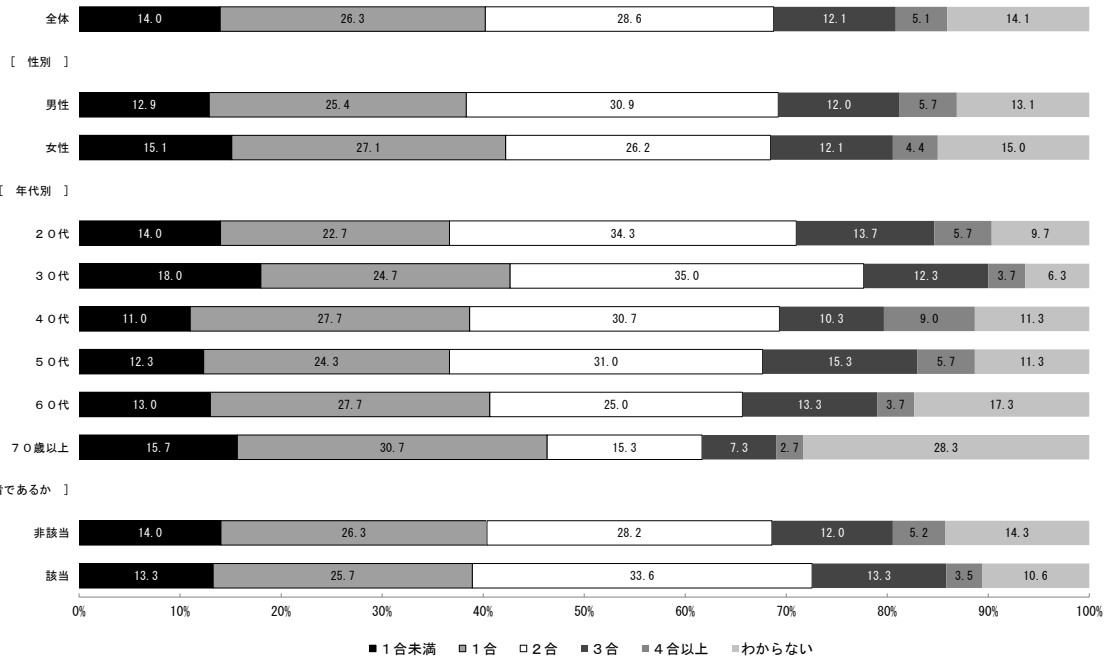
性別では、女性の方が男性と比べて上記の割合が高かった。

年代別では、上記の割合は20代で58.3%と、全ての年代のなかで最も高かった。

また、医療・健康事業従事者の正答率は67.3%と高かった。

6. 生活習慣病のリスクを高める1日の飲酒量

生活習慣病のリスクを高める1日の飲酒量は、日本酒に換算して、どれくらいだと思いますか。



対象者全体で、生活習慣病のリスクを高めるとされている1日の飲酒量を、1合または2合と回答した割合はそれぞれ26.3%と28.6%であった。

同様に、男性ではそれぞれ25.4%と30.9%であったのに対して、女性ではそれぞれ27.1%と26.2%であった。

年代別では、1合と回答した割合は70代で30.7%と高く、2合と回答した割合は30代で35.3%と高かった。

一方で、医療・健康事業従事者のうち、1合と回答した割合は非従事者と比べてほとんど変わらなかったが、2合と回答した割合は33.6%と、非従事者と比べて高かった。

7. 平成 25 年との年次比較

(1) 対象者の基本特性

	平成26年		平成25年	
	n	(%)	n	(%)
	1800	(100.0%)	1800	(100.0%)
地域				
北海道	79	(4.4%)	79	(4.4%)
東北	131	(7.3%)	131	(7.3%)
関東	601	(33.4%)	601	(33.4%)
北陸・甲信越	119	(6.6%)	119	(6.6%)
東海	210	(11.7%)	210	(11.7%)
近畿	292	(16.2%)	292	(16.2%)
中国	106	(5.9%)	106	(5.9%)
四国	57	(3.2%)	57	(3.2%)
九州・沖縄	205	(11.4%)	205	(11.4%)
職種				
農林水産業	35	(1.9%)	30	(1.7%)
自営業	196	(10.9%)	167	(9.3%)
勤め人	831	(46.2%)	860	(47.8%)
主婦	380	(21.1%)	362	(20.1%)
無職	358	(19.9%)	381	(21.2%)
最終学歴				
中卒以下	142	(7.9%)		
高卒（旧中を含む）	697	(38.7%)		
短大・専門学校（高専を含む）	375	(20.8%)		
大学・大学院	558	(31.0%)		
わからない・答えたくない	28	(1.6%)		

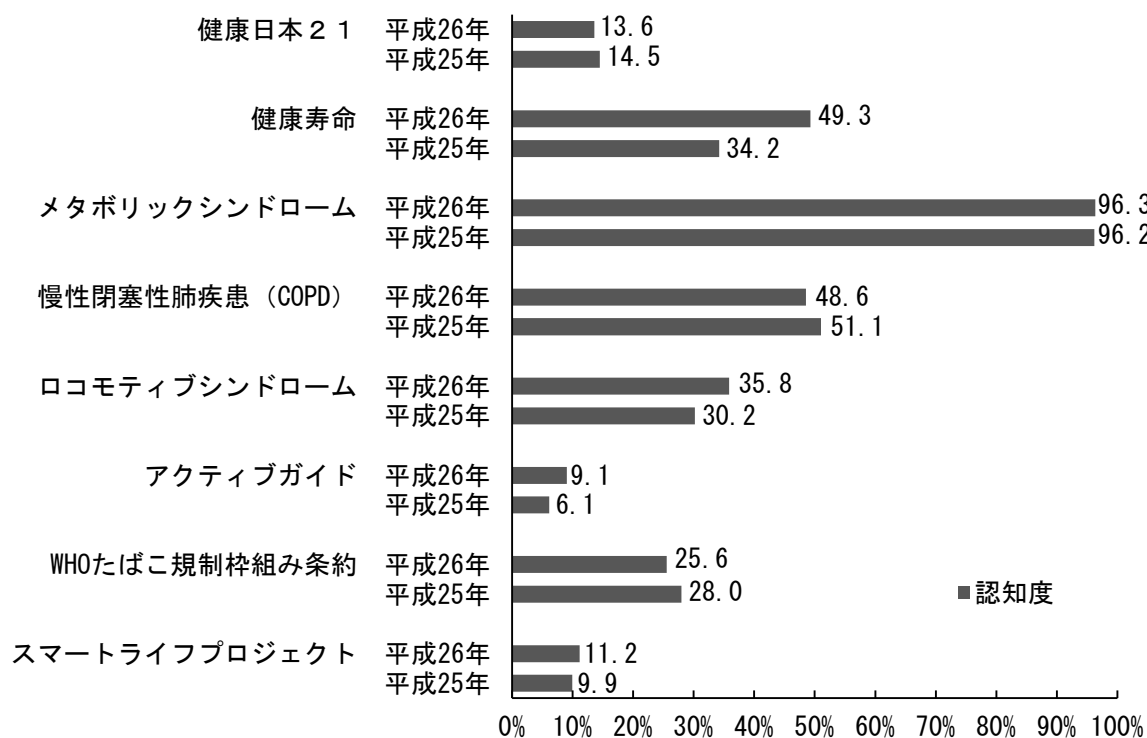
対象者の職業別割合は平成 25 年とほぼ変わらなかった。今回の最終学歴に関する調査の結果、中卒が 7.9%、高卒が 38.7%、短大・専門学校卒業が 20.8%、大学・大学院卒業が 31.0%であった。

(2) 対象者全体の用語の認知度

	認知度 ¹				p値 ²
	平成26年		平成25年		
	n	(%)	n	(%)	
	1800	(100.0%)	1800	(100.0%)	
健康日本21	245	(13.6%)	261	(14.5%)	0.443
健康寿命	887	(49.3%)	616	(34.2%)	<0.001
メタボリックシンドローム	1734	(96.3%)	1732	(96.2%)	0.860
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	874	(48.6%)	919	(51.1%)	0.134
ロコモティブシンドローム	645	(35.8%)	544	(30.2%)	<0.001
アクティブガイド	163	(9.1%)	110	(6.1%)	0.001
WHOたばこ規制枠組条約	460	(25.6%)	504	(28.0%)	0.098
スマートライフプロジェクト	201	(11.2%)	179	(9.9%)	0.233

¹ 「意味を含めて知っている」割合と「聞いたことはあるがよく知らない」割合の合計

² χ^2 検定



「意味を含めて知っている」または「聞いたことはあるがよく知らない」と回答した者の割合を用語の認知度とした。

平成26年の認知度が平成25年と比べて有意に高かったのは、「健康寿命」、「ロコモティブシンドローム」、「アクティブガイド」であった。

一方、前年と比べて有意差を認めなかったのは、「健康日本21」、「メタボリックシンドローム」、「慢性閉塞性肺疾患」、「WHOたばこ規制枠組条約」、「スマートライフプロジェクト」であった。

(3) 対象者全体の健康意識

	平成26年		平成25年		p値 ¹
	n	(%)	n	(%)	
最近1年間で健診を受けたか	1800	(100.0%)	1800	(100.0%)	
はい	1329	(73.8%)	1275	(70.8%)	0.044
いいえ	471	(26.2%)	525	(29.2%)	
喫煙の有無					
今吸っている	321	(17.8%)	364	(20.2%)	0.008
今はやめている	439	(24.4%)	366	(20.3%)	
吸ったことがない	1040	(57.8%)	1070	(59.4%)	
1日の望ましい野菜の量					
150g程度	120	(6.7%)	118	(6.6%)	<0.001
250g程度	299	(16.6%)	256	(14.2%)	
350g程度	902	(50.1%)	749	(41.6%)	
500g程度	220	(12.2%)	193	(10.7%)	
わからない	259	(14.4%)	484	(26.9%)	

¹ χ^2 検定

平成26年の健診の受診率は平成25年と比べて有意に高かった。

一方、現在喫煙率は平成25年と比べて低下した。

また、平成26年において「1日の望ましい野菜の量」を350g程度と正答できた者の割合は、平成25年と比べて有意に高かった。

(4) 男女別の認知度・健康意識

	男性				p値 ²	女性				
	平成26年		平成25年			平成26年		平成25年		
	n	(%)	n	(%)		n	(%)	n	(%)	
	900	(100.0%)	900	(100.0%)		900	(100.0%)	900	(100.0%)	
認知度 ¹										
健康日本21	113	(12.6%)	109	(12.1%)	0.774	132	(14.7%)	152	(16.9%)	0.196
健康寿命	419	(46.6%)	273	(30.3%)	<0.001	468	(52.0%)	343	(38.1%)	<0.001
メタボリックシンドローム	866	(96.2%)	860	(95.6%)	0.476	868	(96.4%)	872	(96.9%)	0.599
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	410	(45.6%)	395	(43.9%)	0.477	464	(51.6%)	524	(58.2%)	0.004
ロコモティブシンドローム	273	(30.3%)	232	(25.8%)	0.031	372	(41.3%)	312	(34.7%)	0.004
アクティブガイド	83	(9.2%)	48	(5.3%)	0.001	80	(8.9%)	62	(6.9%)	0.116
WHOのたばこ規制枠組み条約	232	(25.8%)	259	(28.8%)	0.153	228	(25.3%)	245	(27.2%)	0.363
スマートライフプロジェクト	98	(10.9%)	74	(8.2%)	0.054	103	(11.4%)	105	(11.7%)	0.883
最近1年間で健診を受けたか										
はい	704	(78.2%)	666	(74.0%)	0.036	625	(69.4%)	609	(67.7%)	0.417
いいえ	196	(21.8%)	234	(26.0%)		275	(30.6%)	291	(32.3%)	
喫煙の有無										
今吸っている	245	(27.2%)	280	(31.1%)	0.018	76	(8.4%)	84	(9.3%)	0.365
今はやめている	338	(37.6%)	282	(31.3%)		101	(11.2%)	84	(9.3%)	
吸ったことがない	317	(35.2%)	338	(37.6%)		723	(80.3%)	732	(81.3%)	
1日の望ましい野菜の量										
150g程度	71	(7.9%)	68	(7.6%)	<0.001	49	(5.4%)	50	(5.6%)	<0.001
250g程度	169	(18.8%)	139	(15.4%)		130	(14.4%)	117	(13.0%)	
350g程度	396	(44.0%)	309	(34.3%)		506	(56.2%)	440	(48.9%)	
500g程度	112	(12.4%)	98	(10.9%)		108	(12.0%)	95	(10.6%)	
わからない	152	(16.9%)	286	(31.8%)		107	(11.9%)	198	(22.0%)	
生活習慣病リスクを高める1日の飲酒量										
1合未満	116	(12.9%)				136	(15.1%)			
1合	229	(25.4%)				244	(27.1%)			
2合	278	(30.9%)				236	(26.2%)			
3合	108	(12.0%)				109	(12.1%)			
4合以上	51	(5.7%)				40	(4.4%)			
わからない	118	(13.1%)				135	(15.0%)			

¹「意味を含めて知っている」の割合と「聞いたことはあるがよく知らない」の割合の合計

²χ²検定

男女ともに平成26年の認知度・健康意識が平成25年と比べて有意に高かったのは、「健康寿命」、「ロコモティブシンドローム」、「1日の望ましい野菜の量」であった。

また、男性では、「アクティブガイド」の認知度と健診の受診率が有意に高く、現在喫煙率が低下した。

一方、女性では、「慢性閉塞性肺疾患」の認知度が有意に高かった。

「健康日本21」、「メタボリックシンドローム」、「WHO たばこ規制枠組み条約」、「スマートライフプロジェクト」の認知度は、男女別でも有意な変化はなかった。

(5) 年代別の認知度・健康意識

	健康日本21						健康寿命					
	平成26年		平成25年		p値 ¹	平成26年		平成25年		p値 ¹		
	n	(%)	n	(%)		n	(%)	n	(%)			
20代	300	(100.0%)	53	(17.7%)	56	(18.7%)	0.751	133	(44.3%)	112	(37.3%)	0.081
30代	300	(100.0%)	31	(10.3%)	41	(13.7%)	0.209	117	(39.0%)	80	(26.7%)	0.001
40代	300	(100.0%)	30	(10.0%)	40	(13.3%)	0.203	123	(41.0%)	94	(31.3%)	0.014
50代	300	(100.0%)	32	(10.7%)	35	(11.7%)	0.697	178	(59.3%)	98	(32.7%)	<0.001
60代	300	(100.0%)	47	(15.7%)	43	(14.3%)	0.647	156	(52.0%)	116	(38.7%)	0.001
70歳以上	300	(100.0%)	52	(17.3%)	46	(15.3%)	0.508	180	(60.0%)	116	(38.7%)	<0.001

	メタボリックシンドローム						慢性閉塞性肺疾患 (COPD)					
	平成26年		平成25年		p値 ¹	平成26年		平成25年		p値 ¹		
	n	(%)	n	(%)		n	(%)	n	(%)			
20代	300	(100.0%)	292	(97.3%)	293	(97.7%)	0.794	132	(44.0%)	143	(47.7%)	0.367
30代	300	(100.0%)	296	(98.7%)	297	(99.0%)	0.704	132	(44.0%)	142	(47.3%)	0.412
40代	300	(100.0%)	296	(98.7%)	297	(99.0%)	0.704	138	(46.0%)	159	(53.0%)	0.086
50代	300	(100.0%)	297	(99.0%)	297	(99.0%)	1.000	162	(54.0%)	175	(58.3%)	0.285
60代	300	(100.0%)	292	(97.3%)	293	(97.7%)	0.794	162	(54.0%)	161	(53.7%)	0.935
70歳以上	300	(100.0%)	261	(87.0%)	255	(85.0%)	0.480	148	(49.3%)	139	(46.3%)	0.462

	ロコモティブシンドローム						アクティブガイド					
	平成26年		平成25年		p値 ¹	平成26年		平成25年		p値 ¹		
	n	(%)	n	(%)		n	(%)	n	(%)			
20代	300	(100.0%)	88	(29.3%)	64	(21.3%)	0.024	18	(6.0%)	16	(5.3%)	0.724
30代	300	(100.0%)	88	(29.3%)	73	(24.3%)	0.167	20	(6.7%)	17	(5.7%)	0.611
40代	300	(100.0%)	83	(27.7%)	77	(25.7%)	0.580	25	(8.3%)	13	(4.3%)	0.044
50代	300	(100.0%)	132	(44.0%)	94	(31.3%)	0.001	37	(12.3%)	20	(6.7%)	0.018
60代	300	(100.0%)	127	(42.3%)	125	(41.7%)	0.869	35	(11.7%)	28	(9.3%)	0.351
70歳以上	300	(100.0%)	127	(42.3%)	111	(37.0%)	0.182	28	(9.3%)	16	(5.3%)	0.060

	WHOのたばこ規制枠組み条約						スマートライフプロジェクト					
	平成26年		平成25年		p値 ¹	平成26年		平成25年		p値 ¹		
	n	(%)	n	(%)		n	(%)	n	(%)			
20代	300	(100.0%)	61	(20.3%)	75	(25.0%)	0.172	23	(7.7%)	28	(9.3%)	0.464
30代	300	(100.0%)	61	(20.3%)	70	(23.3%)	0.374	26	(8.7%)	28	(9.3%)	0.775
40代	300	(100.0%)	56	(18.7%)	73	(24.3%)	0.091	27	(9.0%)	22	(7.3%)	0.456
50代	300	(100.0%)	81	(27.0%)	92	(30.7%)	0.322	40	(13.3%)	22	(7.3%)	0.016
60代	300	(100.0%)	97	(32.3%)	99	(33.0%)	0.862	41	(13.7%)	43	(14.3%)	0.814
70歳以上	300	(100.0%)	104	(34.7%)	95	(31.7%)	0.435	44	(14.7%)	36	(12.0%)	0.337

¹χ²検定

平成26年の「健康寿命」の認知度は、平成25年と比べて、20代を除く全ての年代で有意に高くなっており、特に50代、60代、70歳以上が高かった。

同様に、平成26年で有意に高くなった「ロコモティブシンドローム」の認知度は、特に20代と50代で有意であった。

「アクティブガイド」の認知度は、特に40代と50代で有意に高かった。

「健康日本21」、「メタボリックシンドローム」、「慢性閉塞性肺疾患」、「WHO たばこ規制枠組み条約」、「スマートライフプロジェクト」の認知度は、年代別でも有意な変化はなかった。

(6) 年代別の健康意識

	最近1年間で健診を受けたか						
	はい						
	平成26年		平成25年		p値 ¹		
n	(%)	n	(%)				
20代	300	(100.0%)	163	(54.3%)	142	(47.3%)	0.086
30代	300	(100.0%)	203	(67.7%)	189	(63.0%)	0.230
40代	300	(100.0%)	225	(75.0%)	215	(71.7%)	0.356
50代	300	(100.0%)	243	(81.0%)	241	(80.3%)	0.836
60代	300	(100.0%)	251	(83.7%)	239	(79.7%)	0.205
70歳以上	300	(100.0%)	244	(81.3%)	249	(83.0%)	0.594

	喫煙の有無														
			今吸っている				今はやめている				吸ったことがない		p値 ¹		
			平成26年		平成25年		平成26年		平成25年		平成26年			平成25年	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)		n	(%)
20代	300	(100.0%)	48	(16.0%)	59	(19.7%)	31	(10.3%)	34	(11.3%)	221	(73.7%)		207	(69.0%)
30代	300	(100.0%)	59	(19.7%)	66	(22.0%)	60	(20.0%)	45	(15.0%)	181	(60.3%)	189	(63.0%)	0.258
40代	300	(100.0%)	65	(21.7%)	88	(29.3%)	64	(21.3%)	55	(18.3%)	171	(57.0%)	157	(52.3%)	0.094
50代	300	(100.0%)	69	(23.0%)	64	(21.3%)	85	(28.3%)	62	(20.7%)	146	(48.7%)	174	(58.0%)	0.044
60代	300	(100.0%)	50	(16.7%)	59	(19.7%)	104	(34.7%)	75	(25.0%)	146	(48.7%)	166	(55.3%)	0.035
70歳以上	300	(100.0%)	30	(10.0%)	28	(9.3%)	95	(31.7%)	95	(31.7%)	175	(58.3%)	177	(59.0%)	0.961

平成26年の健診受診率は、平成25年と比べて、年代別で有意な変化はなかった。
 現在喫煙率は、平成25年と比べて、40代で有意に低かった。

	1日の望ましい野菜の量													
			150g程度				250g程度				350g程度			
			平成26年		平成25年		平成26年		平成25年		平成26年		平成25年	
n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
20代	300	(100.0%)	13	(4.3%)	28	(9.3%)	62	(20.7%)	44	(14.7%)	175	(58.3%)	145	(48.3%)
30代	300	(100.0%)	14	(4.7%)	15	(5.0%)	61	(20.3%)	46	(15.3%)	157	(52.3%)	124	(41.3%)
40代	300	(100.0%)	23	(7.7%)	16	(5.3%)	46	(15.3%)	50	(16.7%)	146	(48.7%)	122	(40.7%)
50代	300	(100.0%)	20	(6.7%)	22	(7.3%)	37	(12.3%)	38	(12.7%)	157	(52.3%)	127	(42.3%)
60代	300	(100.0%)	21	(7.0%)	17	(5.7%)	37	(12.3%)	36	(12.0%)	159	(53.0%)	134	(44.7%)
70歳以上	300	(100.0%)	29	(9.7%)	20	(6.7%)	56	(18.7%)	42	(14.0%)	108	(36.0%)	97	(32.3%)

	1日の望ましい野菜の量								p値 ¹		
	500g程度				わからない						
	平成26年		平成25年		平成26年		平成25年				
n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)				
20代	300	(100.0%)	36	(12.0%)	40	(13.3%)	14	(4.7%)	43	(14.3%)	<0.001
30代	300	(100.0%)	51	(17.0%)	48	(16.0%)	17	(5.7%)	67	(22.3%)	<0.001
40代	300	(100.0%)	47	(15.7%)	34	(11.3%)	38	(12.7%)	78	(26.0%)	0.001
50代	300	(100.0%)	45	(15.0%)	33	(11.0%)	41	(13.7%)	80	(26.7%)	0.001
60代	300	(100.0%)	24	(8.0%)	20	(6.7%)	59	(19.7%)	93	(31.0%)	0.032
70歳以上	300	(100.0%)	17	(5.7%)	18	(6.0%)	90	(30.0%)	123	(41.0%)	0.052

¹χ²検定

「1日の望ましい野菜の量」の正答率は、平成25年と比べて、70歳以上を除く全ての年代で有意に高かった。

(7) 医療・健康事業従事者の該当・非該当別の認知度・健康意識

	医療・健康事業従事者					
	非該当			該当		
	平成26年 n (%)	平成25年 n (%)	p値 ²	平成26年 n (%)	平成25年 n (%)	p値 ²
性別	1687 (100%)	1683 (100%)		113 (100%)	117 (100%)	
男性	856 (50.7%)	859 (51.0%)		44 (38.9%)	41 (35.0%)	
女性	831 (49.3%)	824 (49.0%)		69 (61.1%)	76 (65.0%)	
年代						
20代	280 (16.6%)	269 (16.0%)		20 (17.7%)	31 (26.5%)	
30代	277 (16.4%)	269 (16.0%)		23 (20.4%)	31 (26.5%)	
40代	274 (16.2%)	280 (16.6%)		26 (23.0%)	20 (17.1%)	
50代	274 (16.2%)	278 (16.5%)		26 (23.0%)	22 (18.8%)	
60代	287 (17.0%)	290 (17.2%)		13 (11.5%)	10 (8.5%)	
70歳以上	295 (17.5%)	297 (17.6%)		5 (4.4%)	3 (2.6%)	
最終学歴						
中卒以下	139 (8.2%)			3 (2.7%)		
高卒 (旧中を含む)	676 (40.1%)			21 (18.6%)		
短大・専門学校 (高専を含む)	323 (19.1%)			52 (46.0%)		
大学・大学院	521 (30.9%)			37 (32.7%)		
わからない・答えたくない	28 (1.7%)			0 (0.0%)		
認知度 ¹						
健康日本21	199 (11.8%)	208 (12.4%)	0.616	46 (40.7%)	53 (45.3%)	0.482
健康寿命	816 (48.4%)	551 (32.7%)	<0.001	71 (62.8%)	65 (55.6%)	0.262
メタボリックシンドローム	1622 (96.1%)	1617 (96.1%)	0.918	112 (99.1%)	115 (98.3%)	0.582
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	792 (46.9%)	822 (48.8%)	0.271	82 (72.6%)	97 (82.9%)	0.059
ロコモティブシンドローム	585 (34.7%)	487 (28.9%)	<0.001	60 (53.1%)	57 (48.7%)	0.507
アクティブガイド	141 (8.4%)	88 (5.2%)	<0.001	22 (19.5%)	22 (18.8%)	0.898
WHOのたばこ規制枠組み条約	425 (25.2%)	461 (27.4%)	0.147	35 (31.0%)	43 (36.8%)	0.355
スマートライフプロジェクト	186 (11.0%)	161 (9.6%)	0.163	15 (13.3%)	18 (15.4%)	0.648
最近1年間で健診を受けたか						
はい	1242 (73.6%)	1184 (70.4%)	0.034	87 (77.0%)	91 (77.8%)	0.887
いいえ	445 (26.4%)	499 (29.6%)		26 (23.0%)	26 (22.2%)	
喫煙の有無						
今吸っている	304 (18.0%)	344 (20.4%)	0.024	17 (15.0%)	20 (17.1%)	0.087
今はやめている	413 (24.5%)	352 (20.9%)		26 (23.0%)	14 (12.0%)	
吸ったことがない	970 (57.5%)	987 (58.6%)		70 (61.9%)	83 (70.9%)	
1日の望ましい野菜の量						
150g程度	112 (6.6%)	107 (6.4%)	<0.001	8 (7.1%)	11 (9.4%)	0.004
250g程度	284 (16.8%)	244 (14.5%)		15 (13.3%)	12 (10.3%)	
350g程度	826 (49.0%)	693 (41.2%)		76 (67.3%)	56 (47.9%)	
500g程度	212 (12.6%)	176 (10.5%)		8 (7.1%)	17 (14.5%)	
わからない	253 (15.0%)	463 (27.5%)		6 (5.3%)	21 (17.9%)	
生活習慣病リスクを高める1日の飲酒量						
1合未満	237 (14.0%)			15 (13.3%)		
1合	444 (26.3%)			29 (25.7%)		
2合	476 (28.2%)			38 (33.6%)		
3合	202 (12.0%)			15 (13.3%)		
4合以上	87 (5.2%)			4 (3.5%)		
わからない	241 (14.3%)			12 (10.6%)		

¹「意味を含めて知っている」割合と「聞いたことはあるがよく知らない」割合の合計

²χ²検定

平成26年の非該当者の認知度・健康意識で前年と比べて有意に高かったのは、「健康寿命」、「ロコモティブシンドローム」、「アクティブガイド」、健診受診率、「1日の望ましい野菜の量」であった。また、現在喫煙率も前年と比べて低かった。一方、該当者では「健康寿命」の認知度は、前年と比べて有意ではないものの高かった。「ロコモティブシンドローム」の認知度についても同様であった。「1日の望ましい野菜の量」の正答率は有意に高かった。

資料：電話調査の質問項目と選択肢

<質問項目>

1. あなたの性別を教えてください。
2. あなたの年齢を教えてください。
3. あなたの職業を次の選択肢の中から選んでください。
4. あなたの最終学歴を次の選択肢の中から選んで下さい。
5. 「健康日本 21」という国民健康づくり運動を知っていますか。
6. 「健康寿命」という言葉を知っていますか。
7. 「メタボリックシンドローム」という言葉を知っていますか。
8. 最近 1 年間で血圧・血糖・腹囲などに関する健診を受けたことがありますか。
9. 「COPD あるいは慢性閉塞性肺疾患」という言葉を知っていますか。
10. 「ロコモティブシンドローム」という言葉を知っていますか。
11. 「アクティブガイド」という健康づくりのための身体活動指針を知っていますか。
12. 「WHO のたばこ規制枠組み条約」を知っていますか。
13. あなたはたばこを吸いますか。
14. 健康のために 1 日に食べることが望ましい野菜の量はどれくらいだと思いますか。
15. 生活習慣病のリスクを高める 1 日の飲酒量は、日本酒に換算して、どれくらいだと思いますか。
16. 企業や団体が参加して推進している「スマートライフプロジェクト」という健康づくり運動を知っていますか。

<選択肢>

1. ①男性 ②女性
2. 自由回答
3. ①農林水産業 ②自営業 ③勤め人
④主婦 ⑤無職
(②③の場合) 医療または健康事業に関わる職業ですか
4. ①中卒以下、②高卒(旧中を含む)、③短大・専門学校(高専を含む)、④大学・大学院、⑤わからない/答えたくない
5. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
6. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
7. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
8. ①はい ②いいえ
9. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
10. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
11. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
12. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない
13. ①今吸っている ②今はやめている
③吸ったことがない
14. ①150g 程度 ②250g 程度 ③350g 程度
④500g 程度 ⑤わからない
15. ①1 合未満、②1 合、③2 合、④3 合、⑤4 合以上、
⑥わからない
16. ①意味を含めて知っている
②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない